

個人・ グループ名	安仁屋 捷	大学名	愛知教育大学
作品名	本 棚	人数	1名

### ・制作の動機と目的

私のお家には学習机がないため学習道具、本やパソコンなどを置くスペースが定まっておらず困っていたので、今回パソコンを収納できる本棚を作成することでこの問題が解決するのではと考えた。

### ・利用方法

勉強道具や本の収納

### ・工夫した点、改善点

パソコンが取り出しやすいように高さをギリギリにせず、余裕を持たせた。また、充電器を置けるスペースも確保した。木くずが刺さらないように、ベルトコンベアでなるべく角がないように削った。

ただ、改善すべき点としてパソコンを収納しながらでも充電できるように裏に穴をあけるべきであったと思ったので、このような完成後により良く使用できるようにと気づくことも多くあったので、これからもこのような作品作りを続けていこうと思った。



写真1 パソコンの収納スペース



写真2 本 棚

